

北海道で発見された死亡野鳥から 鳥インフルエンザウイルスが検出！

【概要】

- ・令和3年10月26日、北海道旭川市でマガモ3羽の死亡個体を回収。
- ・損傷の少ない1羽の簡易検査を実施したところ、A型鳥インフルエンザウイルスの陽性反応を確認。
- ・今後、高病原性鳥インフルエンザウイルスの遺伝子検査を実施予定。検査結果の判明まで1週間程度かかる見込み

＜生産者の皆様へ＞

本病発生防止のため、次の事項の**完全徹底**をお願いします。

- 1.衛生管理区域に立ち入る者の**手指消毒**等(項目13)
- 2.衛生管理区域専用の**衣服及び靴の設置**並びに**使用**(項目14)
- 3.衛生管理区域に立ち入る**車両の消毒**等(項目15)
- 4.家きん舎に立ち入る者の**手指消毒**等(項目20)
- 5.家きん舎ごとの専用の**靴の設置**及び**使用**(項目21)
- 6.野生動物の侵入防止のための**ネット等の設置**、
点検及び**修繕**(項目24)
- 7.ねずみ及び害虫の**駆除**(項目26)

毎日の健康観察を行い、**死亡羽数の増加**等異状を見つけた場合には
速やかに**家畜保健衛生所に連絡**をお願いします。

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

家畜の病気等についてのお問い合わせは山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018